楽しい体験、そうめん流し!

第3回の青空教室は、9月14日(十)轟公民 館で「ジャガイモ植えとそうめん流し」を実施し ました。

最初に、公民館の畑で12月の収穫をめざして のジャガイモ植え。参加者は、畝に掘られた溝に 種芋を丁寧に植え付け、つづいて、駐車場に孟宗 竹で設営されたそうめん流しのコースで、低学年 の子供たちからそうめん流しを体験しました。



「たくさん収穫できますように」 子供たちからは、「12月の調理が楽しみです」 「そうめん流しは、面白く美味しかった」などの 感想が聞かれました。



「そうめんは、早いぞ、うまく、すくえるかな!」

知っ得!最新の悪質商法の手口

第3回の成人講座は、9月25日 (水) 轟公民 館で、熊本県金融広報委員会 金融広報アドバイ ザーの三島俊英さんを講師に招き「知っ得!最新 悪質商法の手口」をテーマに開講しました。



「隙を見せないことも大切です」

最初に、三島講師から、県下の消費者トラブル の相談件数と被害額の説明。つづいて、パンフレ ットを使って、住宅修理、架空請求、インターネ ット通販などの消費者トラブル10選について説 明がありました。

次に、パワーポイントを使用して、クーリン グ・オフ、中途解約など、消費者トラブルに巻き 込まれないための特定商取引法などを学習しまし た。

最後に、三島講師から「いつも自分は、狙らわ れているという自覚を持って生活してください」 とまとめがあり、講座を終了しました。

高齢者の食育について

第2回の成人講座は、8月21日(水)轟公民 館で、市健康づくり課から講師を招いて「高齢者 の食育について~フレイル予防で健康寿命を延ば す~」をテーマに実施しました。

本号は、その成人講座を特集します。



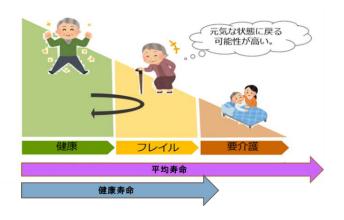
R6 年度轟地区担当の保健師: 福原(右)と管理栄養士:児玉です!よろしくお願いします。

「フレイル」とは、

健康な状態と介護が必要な状態の中間のこと!

介護はまだ必要ないけれどなんとなく体調が悪かったり、食が細くなって体重が減ってきたり、 足腰に自信がなくなってきている状態です。加齢に伴う食欲・活動量の低下、社会参加の減少が重なり起こるとされています。

フレイルを予防すること、フレイルの状態に早く気づき改善をすることで、健康・フレイルの期間の健康寿命を延ばし、介護が必要な期間をなるだけ短くすることが自分らしく生活することにつながります。



こんな方は要注意!

【フレイルチェック】

- □ 最近体重が減ってきた
- □ 筋力(握力)が低下した
- □ 歩くのが遅くなってきた
- □ 体を動かすことが減った
- □ 疲れやすい

1~2つ該当 : 黄色信号 3つ以上該当 : 赤信号

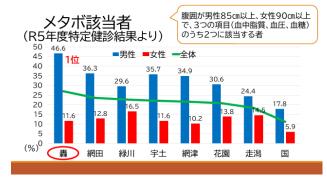
フレイル予防の3本柱 栄養・運動・社会参加 予防の基本 生活習慣病の重症化予防!

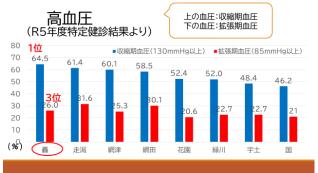
健康診断を毎年受診し、治療中の病気はきちんと治療(病院受診や服薬、生活改善)しましょう!

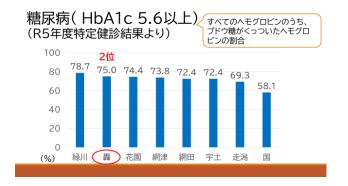
生活習慣病が重症化するとは?



R 5 年度 轟地区の特定健診の結果 メタボ該当者 市内 7 地区中 1位 高血圧有所見者 市内 7 地区中 1位 高血糖有所見者 市内 7 地区中 2位







フレイル予防のための食生活のポイント

要介護状態になる要因の上位である骨折は低 栄養との関連が予想されます。毎日の食事で、エ ネルギーとたんぱく質をしっかりとって低栄養 を予防することが食生活のポイントです。

低栄養の目安

- □ BMI18.5 未満
- □ 6か月で2~3kgの体重減少がある
- □ 血清アルブミン値 3.5g/dl 以下
- **▽多様な食品をまんべんなく食べれているか**「10食品群」でチェックしてみましょう。

「毎日食べる」が1点で、それ以外を0点とし、 合計10点満点で評価します。

7点以上が目標です。

1~3点は赤信号です。

10食品群チェック



《青空教室のお知らせ!》

- 第5回青空教室
- 日 時 令和6年11月9日(土) 午前8時 会場 轟泉自然公園一帯
- 内容 「ファミリー・ウォークラリー」
- 第6回青空教室
- 日 時 令和6年12月14日(土) 午前9時 会場 轟公民館
- 内容「収穫祭」

《成人講座のお知らせ!》

- 第6回成人講座
- 日 時 令和6年12月15日(日) 午前8時30分

会 場 轟公民館

講座のテーマ 「郷十料理他教室」

編集後記 (bear)

長くて暑い夏がやっと終わり、秋の訪れを感じさせる季節となりました。皆さん、この夏、 体調を壊されませんでしたか。

今年の夏は、酷暑と豪雨と、地球の気候変動 を感じさせるものでした。地球温暖化にストッ プをかけなければなりませんが、これがまた難 しい。一人一人の努力の積み重ねでしょうか。

スマホをはじめ、さまざまな I T機器を活用 した、チケットの予約、支払いの決裁などが当 たり前の社会となってきています。私は、どう も苦手です。皆さんは、いかがでしょうか。生 活しにくい時代がやってきました。